

旧日光街道沿道リノベーションまちづくり事業

—No.18 草加市—

【事業の内容】

まちにある遊休不動産をリノベーションし、都市型産業の集積を通じ、雇用創出、コミュニティの活性化などの地域経営課題の複合的な解決を図ることで、「職・住・遊が近接する」持続可能なまちづくりを目指す民間主導・公民連携の体制で目指すプロジェクトです。

具体的には、当事業によって目指すべき将来の方向性を示す都市政策「そうかりノベーションまちづくり構想」の策定、リノベーションまちづくりの普及啓発活動を実施します。また、まちにある地域資源を専門家とともに探し、見つけた資源の活用方法について検討し公開の場で提案する「まちのトレジャーハンティング」や、参加者が実際の物件を題材に地域課題を解決するために、遊休不動産の利活用方法を2泊3日で検討し、最終日には不動産オーナーに提案し、実事業化を目指す「リノベーションスクール」などを開催します。民間主導、公民連携の体制で、事業の担い手の発掘・育成から案件の実事業化までを一連の事業で推進します。

【事業年度】

平成28年度～平成32年度[予定]

【予算額(千円)】

18,652千円(平成28年度)

【財源】

地方創生推進交付金(国)[予定]、一般財源(市)

【事業実施に至った背景・経緯】

全国の多くの中心市街地においては、産業の衰退、雇用の喪失、コミュニティの崩壊、人口減少など、様々な都市経営課題に対して、具体的な対策を講じる必要があります。また、本市は大都市東京に隣接しており、大都市近郊のベ

ッドタウンという利便性から、中心市街地においてマンションの立地が進み、商業の衰退に歯止めがかからず、にぎわいがまちから失われつつあります。

このような状況において、空き家や空き店舗などの既存の遊休不動産をリノベーションという手法を用いて再生・活用する過程を通じ、地域を活性化する担い手の発掘・育成を行うと同時に、都市型産業の集積を促し、にぎわいの創出・コミュニティの活性化等の地域課題の解決を図り、ベッドタウンの新たなモデルとして、持続可能なネクストベッドタウンの構築を目指します。

【事業のPRポイント】

経済合理性を追求し、補助金に頼らない自立した民間によって興される事業を、行政が支援するという民間主導・公民連携の体制を構築します。

遊休化した建築物等を活用するため事業化のスピードが速く、初期投資が抑えられることにより収益性が高い新しいまちづくりの手法です。

遊休化した不動産を活用することから、産業振興、雇用問題の解決だけでなく空き家・空き店舗問題、コミュニティの活性化等、様々な地域経営課題を複合的に解決します。

【事業実績・成果・今後の展開】

(平成 26 年度)

- ・リノベーションまちづくり講演会の開催

(平成 27 年度)

- ・そうかりノベーションまちづくり構想検討委員会の設立
- ・そうかりノベーションまちづくり構想検討委員会の開催 (4 回)
- ・「そうか 実践! 家守塾」の開催
- ・リノベーションまちづくり講演会の開催

(平成 28 年度: 予定)

- ・そうかりノベーションまちづくり構想検討委員会の開催
- ・そうかりノベーションまちづくり構想の策定
- ・まちのトレジャーハンティング@草加の開催
- ・リノベーションスクール@草加の開催

〔 連絡先 〕

産業振興課 048 (922) 0839 (直通)

旧日光街道沿道リノベーションまちづくり事業 (草加市)

旧日光街道沿道リノベーションまちづくり全体推進事業

① そうかりノベーションまちづくり構想検討委員会

民間主導・公民連携のまちづくりであるリノベーションまちづくりを推進するため、目指すべき将来の方向性や目標を検討し、「そうかりノベーションまちづくり構想」を策定する。(平成27年度に設置し、構想の検討を行っている。)

② 啓発活動

家守会社や不動産オーナーなどのリノベーションまちづくりの「担い手」の顕在化のために講演会等の啓発活動を実施する。

まちのトレジャーハンティング事業



宝探し



グループ毎に活用案の検討



活用案の公开发表

草加市やまちづくりに関心を持ってもらうために、まちにある価値ある地域資源を専門家とともに探し、見つけた資源の活用方法について検討し公開の場で提案。

リノベーションスクール事業



図引用：北九州市資料

参加者が実際の物件を題材に地域課題を解決するために、遊休不動産の利活用方法を2泊3日で検討する。最終日には不動産オーナーに提案し、実事業化を目指す。

そうかりノベーションまちづくり構想

行政の支援

事業進捗な重要な要素であるファイナンス環境（融資制度等）の整備、創業者の誘致や育成における市の創業支援事業との連携を図る。担当部署（リノベーションまちづくり推進係）を設置し、民間を支援する体制の構築。

実事業化



Before



After



カフェ・レンタルスペース

資料：北九州市

都市型産業の集積による雇用創出やコミュニティ活性化など都市地域経営課題を複合的に解決し、「職・住・遊」が近接した持続可能なまち